

山形県 戸沢村

# とざわに 意義をたも！

豊かな自然に四季のかわりと地域のこままする村をつくらう

2022 No. 144

2022年6月定例会

- 2p 6月定例会 補正予算 とざわ応援商品券関連連予算を可決
- 3p 条例改正・人事案件・議員発議 議会日誌
- 4~10p 村政を問ひ正す！ 令和4年度予算特別委員会での質問 6議員登壇
- 11p 常任委員会報告 戸沢村議会要望活動
- 12p 第11回議長杯グラウンド・ゴルフ交流大会 表紙の言葉・編集後記

6月  
定例会  
6/6～6/7

とざわ応援商品券関連予算等を可決  
一般会計補正予算1億2,600万円を  
可決し、総額40億4000万円に

6月定例会は6月6日から7日までの2日間の会期で行われた。報告事項1件、令和4年度補正予算2件、条例改正2件、固定資産評価審査委員会委員の選任3件を審議し、全議案を可決した。

一般質問には6議員が登壇し、令和4年度予算特別委員会時質疑、次期村長選挙、医療的ケア児・不登校の現状、4回目接種のスケジュール、防災用備蓄品の管理、鳥獣被害対策等々多岐にわたる議論が交わされた。

一般会計補正予算(第3号)概要

今回の補正は、国の臨時交付金を活用した新型コロナウイルスウイルス感染症対策事業、子育て世帯生活支援給付金給付事業、住民票等コンビニ交付システム導入等に伴う予算が計上された。

主な歳出

ばんぼ館施設管理運営事業費

2600万円

館内内装改修、エアコン設置、マイクバス等購入

主な歳入

総務費国庫補助金

新型コロナウイルス感染症  
対応地方創生臨時交付金

4984万1千円

戸籍住民登録事業費

1069万4千円

住民票等コンビニ交付システム導入経費等

商工業振興事業費

2540万6千円

議会日誌

(4月～6月)

4月

8日 戸沢村立戸沢学園入学式

最上市町村議会議長会 臨時総会

最上地方町村議会議長会 臨時総会

交通安全街頭啓発活動

11日 議員全員協議会

第3回臨時議会

議会運営委員会

22日 山形県町村議会議長会正副会長、

理事会合同会議

最上広域市町村圏事務組合例月監査

26日 戸沢村遺族会総会

例月出納検査

27日 山形県議会厚生環境常任委員会視察随行

28日 最上峡芭蕉ライン観光安全祈願祭

5月

6日 議員全員協議会

10日 戸沢村観光物産協会理事会

11日 令和4年度 県及び市町村長・議長会議

17日 議員全員協議会

第4回臨時議会

20日 令和4年度戸沢村老人クラブ連合会総会

最上広域市町村圏事務組合 議会運営委員会

最上地区選出山形県議会議員への要望活動

とざわ応援商品券他

**道路建設事業費**

3600万円  
村道西沢線道路改良工事の増5300万円、舗装補修費の減1700万円

**災害復旧費**

493万円

村新型コロナウイルス学生生活支援事業費助成金他  
物価高騰、新型コロナウイルス等の影響により困窮している大学生等に助成

**条例改正**

**①戸沢村教育施設の使用に関する条例の一部改正**

戸沢学園の柔剣道場に冷暖房設備を設置したことに伴い、柔剣道場の冷房使用料は1時間当たり1000円になります。体育館の暖房使用料も改正され1時間1200円となります。

**②戸沢村後期高齢者医療に関する条例の一部改正**

延滞金の端数処理の基準

が定められました。延滞金額に100円未満の端数があるとき、またその金額が1000円未満であるときは切り捨てとなります。

**人事案件**

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

齊藤 啓一 氏

住所 古口地区

任期 令和6年3月31日

田中 奨 氏

住所 上野地区

任期 令和6年3月31日

富澤 安雄 氏

住所 向名高地区

任期 令和7年8月9日

**議員発議**

国の交付金の取り扱いについて、会員の十分な合意形成が整わないまま、また、適正な事務手続きが行われなかったとして、荒川健一議員に対する辞職勧告決議案が提出され、全会一致で可決されました。

**3月定例会後  
臨時会概要**

**第2回臨時会 3/28**

一般会計補正予算（第11号）を可決しました。補正額は3500万円で、除排雪委託料が主な補正内容です。

**第3回臨時会 4/19**

4月14日付で副議長の辞職願が提出され、受理したことに伴い、第3回臨時会を開催し副議長選挙が行われました。富樫義人議員が副議長に就任し、任期は令和5年8月31日まで。

**第4回臨時会 5/17**

令和4年度一般会計補正予算（第1号）の専決処分を承認しました。第1号の補正内容は住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の予算化です。第2号の補正も可決しました。4回目新型コロナウイルスワクチン接種に係る予算です。

**6月**

23日 最上広域市町村圏事務組合例月監査  
24日 山形県町村議会議長会正副会長、理事監事合同会議  
25日 例月出納検査  
最上県政懇話会  
議会運営委員会

26日 最上広域市町村圏事務組合5月臨時会  
27日 最上開発協議会総会  
令和4年度町村議会議長・副議長研修会

30日 議員全員協議会  
31日 山形県町村議会議長会臨時総会  
定例会（本会議）  
各常任委員会  
定例会（本会議）  
議会広報常任委員会  
令和4年度新庄中核工業団地企業誘致促進協議会、定時総会  
令和4年度新庄・湯沢地域間高規格幹線道路建設促進同盟会総会  
第34回戸沢村老人クラブ連合会公式ワナゲ大会  
議会広報常任委員会  
令和4年度最上地域奥羽新幹線整備実現同盟会総会  
令和4年度TOZAWAツアーズ協議会総会  
最上広域市町村圏事務組合・議員全員協議会  
最上広域市町村圏事務組合例月監査  
第11回議長杯グラウンドゴルフ大会  
最上市町村議会議長会 6月定期総会  
最上地方町村議会議長会 6月定期総会  
例月出納検査  
最上広域市町村圏事務組合6月定例会

1日 議員全員協議会  
2日 山形県町村議会議長会臨時総会  
3日 定例会（本会議）  
6日 各常任委員会  
7日 定例会（本会議）  
10日 議会広報常任委員会  
令和4年度新庄中核工業団地企業誘致促進協議会、定時総会  
令和4年度新庄・湯沢地域間高規格幹線道路建設促進同盟会総会  
第34回戸沢村老人クラブ連合会公式ワナゲ大会  
議会広報常任委員会  
令和4年度最上地域奥羽新幹線整備実現同盟会総会  
令和4年度TOZAWAツアーズ協議会総会  
最上広域市町村圏事務組合・議員全員協議会  
最上広域市町村圏事務組合例月監査  
第11回議長杯グラウンドゴルフ大会  
最上市町村議会議長会 6月定期総会  
最上地方町村議会議長会 6月定期総会  
例月出納検査  
最上広域市町村圏事務組合6月定例会

14日 最上広域市町村圏事務組合例月監査  
17日 最上県政懇話会  
20日 議会運営委員会  
22日 最上広域市町村圏事務組合5月臨時会  
23日 最上開発協議会総会  
24日 最上広域市町村圏事務組合例月監査  
26日 第11回議長杯グラウンドゴルフ大会  
27日 最上市町村議会議長会 6月定期総会  
28日 最上地方町村議会議長会 6月定期総会  
29日 例月出納検査  
最上広域市町村圏事務組合6月定例会

29日 最上広域市町村圏事務組合例月監査  
24日 山形県町村議会議長会正副会長、理事監事合同会議  
25日 例月出納検査  
最上県政懇話会  
議会運営委員会  
最上広域市町村圏事務組合5月臨時会  
最上開発協議会総会  
令和4年度町村議会議長・副議長研修会

# 村政を問い正す!

## 6名の議員が一般質問



一般質問とは、議員個人が村の事務執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を村長に求め、村が村民のために適切な村政運営を進めているかをチェックするもの。

I 阿部 光樹議員	5 P
●令和4年度予算特別委員会で質問した件について	
II 柿崎 英矢議員	6 P
▲次期村長選挙に向けて村長の思いは	
▲SDG s の理念に即した災害時の避難者受け入れの対応について	
III 岡田 孝一議員	7 P
■戸沢学園、保育園、若者センター関係の状況等について	
(戸沢学園学業生活状況・不登校児の実態・保育環境及び受け入れ態勢・若者センター 周辺施設の利用状況)	
■農業支援策、古口地区ほ場整備について	
IV 加藤 政一議員	8 P
★新型コロナワクチン4回目接種体制及びスケジュールについて	
★陸羽西線バス代行の増便について	
V 伊藤 一議員	9 P
▼防災用備蓄品の管理について	
▼消防団員の処遇改善等について	
VI 小野 宏議員	10 P
☆鳥獣被害防止対策について	
(捕獲活動支援・侵入防止策設置支援・生息環境の現状・有害鳥獣捕獲計画・狩猟者 減少対策・人的被害抑止及び発生時の対応)	
☆JR陸羽西線バス代行(津谷地区乗降場所)について	
※ 灰色の見出し等は、一般質問を行ったが掲載を割愛した質問です。	

# 一般質問



阿部光樹 議員

## 令和4年度予算特別委員会で 質問した件について

**問** 民生費の高齢者除雪サービス事業扶助費で予算が少ないのでは、と問いました。現況の予算措置をどう考えているのか。

**村長** 例年、補正予算で対応しています。当初予算で必要最低限の予算を計上しており、過不足があれば豪雪時に対応させていただきます。



高齢者宅 除雪ボランティアによる支援

**問** 自助・共助・公助が大切だと思っています。共助に関しては無償で助けている50代、60代の近隣の方々が多数です。そのことへの支援となるように、扶助費の予算を多くとって頂きたいと思うが、どう考えているのか。

**村長** すべて行政で出来るわけではないが、高齢者にとっては大きな問題だと思います。雪の降り方も以前とは違い、この仕組みで本当に良いかと思っているので、今年度からできるものに前向きに検討します。



**問** 現在、コロナ感染・ロシアによるウクライナ侵攻等で燃料の価格が高騰しています。高齢者等暖房費助成扶助費も家計の助けになっていると思います。価格高騰に見合うよう、予算を増やすべきと思うがどう考えているのか。

**村長** この経費の半分は県からの補助金として交付されています。現段階では県から増額に関する通知もなく、国の動きも見ながら村単独で増額予算を措置できるか

検討します。

**問** これから迎える真夏に備え、熱中症の予防にもなる冷房器具、エアコンなど高齢者世帯に必要だと思います。今後、購入費や設置費等の助成は考えられないのか。

**村長** 特に冬場をどうするのか重要だと思いますが、この問題も皆さんと話し合い、勉強しながら検討していきます。



高騰する燃油価格



来年2月に村長選挙が予定される戸沢村

一般質問

次期村長選挙に向けての  
村長の思いを伺います



柿崎英矢 議員

**問** 来年2月に村長の任期が終了します。5期、20年村長として公務に努め、現在も各事業に取り組んでいますが、次期村長選についての考えは。

**村長** 現段階では白紙であります。コロナウイルス感染症の終息に向けての対応等を見定め判断したいと考えています。

**問** 今期の任期終了まで9カ月を切りました。20年間を振り返り、一番印象に残っていることは。

**村長** 一番印象に残っていることとありますが、一つだけではありません。村の総合計画に沿って行ってきた学校の建築や基盤整備、蔵岡地域の安心、安全な生活を守るため、輪中堤整備などが印象に残っています。

**問** 残された任期で一番重視すべき課題とは。

**村長** 私の残された任期で重視するのは、少子化問題です。子育て応援住宅や公園の整備、若い世代が暮らせる環境づくりと考えています。

**問** 障害を抱え移動が難しい方のサポート体制は万全か。

**村長** SDGsの理念は女性、障害者等あらゆる人々が参画し、目標を達成することです。避難所運営時

SDGsの理念に即した災害時の避難者受け入れ態勢は

も参画していただく必要があると考えています。避難所でのサポート体制についてですが、自助・共助、薬などの非常持ち出し用品など、個別避難計画であらかじめ定めたもので不足する部分のフォローが主になります。また、避難者の身体、精神面での健康管理にも努めてまいります。



老若男女、いろいろな方が集まる避難所

**問** 幼児を持つ女性のプライバシー確保等の体制はできているのか。

**村長** 室内用テントや段ボールパーティション等の備蓄資材を用い、例えば避難所の一室を授乳室や更衣室、おむつ交換スペースとして区割りし、利用できる体制を考えています。

# 医療的ケア児、 不登校の現状について

**問** 村では、保・小・中の一貫教育を目指し連携強化を図っていますが、医療的ケア児の存在や不登校などの現状について伺います。

**教育長** 医療的ケア児は現在おりません。戸沢学園の不登校の状況は、中等部1名、不登校傾向の児童5名で、担任等の定期的な訪問や保護者面談を実施し、配置されているスクールカウンセラーから専門的指導を受けながら、個々に寄り添った取り組みをしている状況です。

多目的グラウンド等の利用状況と管理体制について

**問** 若者センターとグラウンドの利用状況を伺います。今年度、戸沢村を会場に最上地区サッカー大会が開催されます。芝生の状況が危惧されます。あわせてトイレの汚れや臭気が気になるとの声を聞きますが適切に管理されているのか。

**教育長** 若者センター・野球場・多目的グラウンドを



総合グラウンドトイレ

含め利用者数はのべ5326人です。今年度は、最上地区大会等があるサッカー場の使用頻度が多いとのことで、今後芝の管理を徹底し多くの大会に対応します。

トイレについては2箇所とも定期的に点検し、管理者に指導します。

## 米価下落、農業資材の高騰等への支援策は

**問** 昨年の米価下落やウクライナ情勢に伴う生産資材の高騰や燃油の高値に村長は現状をどう捉え、どのような対策や農家支援を実施するのか伺います。

**村長** 昨年は、稲作経営緊急支援交付金事業に村単独分として、10アール当たり3千円を支給しましたが、国による支援策の一つとして収入保険制度があり、今年度は新規として掛け金に対する補助制度が県事業としてスタートします。最大、県が2万円、村が1万円補助します。NOSA-I山形と連携し取り組みます。他にも、軽油免税や事業復活支援金事業等の情報収集と周知に努めます。

**問** 古口地区の高規格道路や角川アンダーの代替え路線が示されました。早急に、ほ場整備事業の検討に入るべきと思います。村の対応を伺います。

**村長** 古口地区のほ場整備事業は、以前から議論が繰り返されてきた村の重要課題の一つと認識しています。現在、戸沢地区の成功例にならない、村としては是非進めて行きたい事業です。



岡田孝一 議員



高規格道路予定の古口地区ほ場

一般質問



加藤政一 議員

4回目接種のスケジュールは

**問** 新型コロナウイルスの4回目接種が7月から実施されますが、事前準備や接種に向けた体制は万全か。また、実施までのスケジュールは。



ワクチン接種受付

**村長** 事前準備として、18歳から59歳以下の対象者の方には、6月初旬までのご案内をさせていただき、希望申し込みを6月20日までの期限で集約予定です。60歳以上の方には、6月中旬から案内し、集約した希望者に接種券を送付して7月下旬から接種予定です。役場を会場に、土曜日に集団接種を行い、日程は、7月23日、8月6日、27日、9月10日、24日の5回を予定しています。予定した日に接種できない場合は、平日の接種も検討しています。

**問** ワクチンは、ファイザー製とモデルナ製から選択できるのか。

**健康福祉課長** 国から示されているのは、モデルナ製で、ファイザー製の希望に対しては、在庫数をみて検討します。

**問** アレルギー体質でワクチン接種できない方のワクチンが開発されましたが、戸沢村としての考えは。

**健康福祉課長** 国から方針が示されたら、健康福祉課としても対応していく。

陸羽西線のバス代行、古口始発で増便を

**問** 陸羽西線は、バス代行により運行されていますが、利用されている生徒や、保護者から冬期間の運行に不安の声が聞かれます。古口駅始発で、7時20分新庄駅到着で増便を、JRに要望すべきでは。

**村長** バス代行の運行に、最上総合支庁・新庄南高・陸羽東西線利用推進協議会から利便性の高い時間帯の要望が示され、7時43分新庄駅着として反映されました。

JRへのダイヤ改正の要望は、戸沢村も加盟の陸羽東西線利用推進協議会を通じて、山形県鉄道利用・整備強化促進規制同盟会より、JRに要望されています。

**問** 通学に余裕の持てる新庄駅到着時刻に向けた要望をさせていただきたい。

今後とも同様の手続きにより要望していきます。

**村長** 冬ぎりぎりではダメなので、早急に、教育長も含めてどういう形がよいか検討し、村単独ではなく、全体的な要望として取組んでいきます。



古口駅に向かうJRバス



# 防災用備蓄品の管理について

**問** 梅雨時に入り大雨、洪水が懸念されます。いざという時のため、防災用備蓄品に不足がないか整理、管理されているのか。

**村長** 備蓄品は必要最低限しか備えておらず、災害の種類・避難の規模により物品の種類、数量は変わってくる認識しています。南部地区振興センターには空き部屋に備蓄資材を配置し、中央公民館、戸沢学園は普段から活用できるものを配置しています。保管スペースの確保が難しいものは旧戸沢保育所に配置しています。避難所開設時には施設管理者及び設置・運営にあたる職員へ周知を図り有効活用に努めます。

## 消防団員の処遇改善について

**問** 団員数は毎年減少傾向にあり、令和4年4月1日現在では、286名(うち機能別消防団20名)で定員数360名と比べ74名満たない状況です。災害時に十分対応できるのか、また条例の見直しの考えは。

**村長** 地区により偏りが見られ就業時間中の人員不足が危惧されます。条例の変更を伴う組織の変更については、防災力の均衡的な配置の観点から慎重にすべきと考えます。

**問** 郡内の消防団員の報酬手当と比較した際の違いは。

**村長** 今年度の年間報酬、出勤報酬額について、消防庁通知による改正を行ったのが郡内5市町村で年間報酬を36,500円に引き上げています。出勤報酬については2市町村で日額8000円に引き上げられ格差が拡大している。消防庁より今後の交付税積算の改定見通しが出された結果です。本村では昨年度末の改定は見送りしました。国の動向を見定めながら処遇改善の一環として検討します。

**問** 郡内の消防団員の報酬手当と比較した際の違いは。と思うが村長の考えは。

**村長** 今年度の年間報酬、出勤報酬額について、消防庁通知による改正を行ったのが郡内5市町村で年間報酬を36,500円に引き上げています。出勤報酬については2市町村で日額8000円に引き上げられ格差が拡大している。消防庁より今後の交付税積算の改定見通しが出された結果です。本村では昨年度末の改定は見送りしました。国の動向を見定めながら処遇改善の一環として検討します。



無線機



消火栓標識

**問** 消火栓と格納箱、標識などの改善策は。

**村長** 格納箱は消火栓寄りの土地、建物所有者の協力の下に設置してきました。何らかの理由により消火栓の位置が離れた場所、分かりづらい場所に設置されていることは承知しています。リフォームや建て替えで位置が変更したものもあると思われれます。消防団を通じて交換に要する数の把握と交換を行っており、徐々にステンレス製への置き換えを進め、位置の変更と、消火栓移設や交換の際は標識と格納箱設置場所の見直しも図ります。

## 一般質問



伊藤 一 議員

**問** 消防団員の装備品の配備状況は。待遇改善に繋が

**村長** 装備品は消防庁告示で定められ、年を追うごとに改定されています。安全帽、救助用半長靴は配備が完了しています。合羽は今年度完了予定ですが、救命胴衣などできていない物品もあります。無線機は基準を満たし且つ運用に支障のない数を配置している。しかし、全車両への消防無線受令機は配備されていません。

**村長** 格納箱は消火栓寄りの土地、建物所有者の協力の下に設置してきました。何らかの理由により消火栓の位置が離れた場所、分かりづらい場所に設置されていることは承知しています。リフォームや建て替えで位置が変更したものもあると思われれます。消防団を通じて交換に要する数の把握と交換を行っており、徐々にステンレス製への置き換えを進め、位置の変更と、消火栓移設や交換の際は標識と格納箱設置場所の見直しも図ります。

一般質問



小野 宏 議員

鳥獣被害対策について

**問** 村も近年、サルの被害やイノシシ、クマの出没が全域に広がりを見せています。捕獲活動と支援について村長の考えは。

**村長** 有害鳥獣捕獲にあたっては、鳥獣被害対策実施隊を組織しています。くくりワナや檻、監視カメラなどの用品を購入して捕獲の際に活用しています。また村としては、実施隊の中核を担う猟友会に対し有害鳥獣捕獲活動助成金として15万円を交付しています。



出没したニホンジカ

狩猟者の減少対策について

**問** 狩猟者が銃を所持するだけで、年間の軽費が約3万4000円と、あまりにも負担が多いと思います。狩猟者を減少させないためにも負担の軽減ができないのか。

**村長** 狩猟者の育成を目的に、新規免許取得の費用負担を軽減するため、一人当たり5万円の補助を事業化しています。被害を被っている農業従事者や関心のある若者が一人でも多く、鳥獣被害対策実施隊で活動していただきたい。

JR陸羽西線、バス代行について

**問** JR陸羽西線のバス代行が、5月から行われました。村内には、津谷駅、古口駅、高屋駅があります。少人数ではありませんが、津谷駅を利用して、中央診療

から、セブンイレブン前になったと聞いています。

**問** 交通弱者に対して現在の村の対応は。

**住民税務課長** 5月14日からバス代行が始まり、利用者から駅から離れているので手立てをしてほしいと要望があり、毎週月曜日にタクシーを借上げて、午前中1回、午後2回タクシーを運行しています。朝は8時20分に駅からバス停まで、バス停から駅に向かっては1時30分と2時40分にタクシーを運行しています。

所や新庄に買い物に出かける足になっていたそうです。なぜ、津谷駅ではなくセブンイレブン前なのか、住民の声はなかったのか。

**村長** JRの話では、JRのバス代行における乗降場所は、原則として駅になります。大型観光バスを使うため安全に通過できるか試走したところ、道路が狭く物理的に不可能だったこと

**問** 2年間バス代行になり、その間、村の負担がどれだけかかるのか、また、JRや国に負担を求めているのか。

**建設水道課長** 1年間走らせると52万円ほどです。2年間でおよそ104万円がかかります。現在、山形河川国道事務所と協議中であり、全て村負担とはならないと思います。



待機中のタクシー

# 常任委員会報告

## 総務文教常任委員会

総務文教常任委員長  
伊藤 一

6月7日に総務文教常任委員会を開催し、1件の陳情について審査を行いました。

### 受理番号第1号

沖繩を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情について協議し、調査、研究を要するため継続審査と決定しました。



※陳情要旨 沖繩県の差別的な安全保障政策をやめること。辺野古新基地建設の断念。普天間基地問題の解決。

## 産業建設常任委員会

6月7日に産業建設常任委員会を開催し、これまでの課題の検証と新たな課題の確認を行い、今後の対応

をどうすべきか協議しました。村道狭小部の改善、河川改修の事業化、米価下落対策、J Rバス代行の利便性や問題点、空き家管理等々、議会として課題解消に向け今後も継続的に取り組むことを確認しました。豚舎の臭気対策については近く戸沢ファームと協議する予定です。



## 戸沢村議会要望活動

産業建設常任委員長  
岡田 孝一

5月20日、最上地区選出の伊藤重成山形県議会議員、小松伸也山形県議会議員よりお越しいただき、県管理河川、県道側溝の改修等について要望活動を行いました。

両県議から、これまでの経緯や山形県の事業例を踏まえた意見が出されました。今後は総務文教常任委員会所管の課題について要望活動を開催したいと考えています。

## 要望内容

- ① 沢内川「東沢大堰取水口」の整備について
- ② 野口地区内の県道側溝整備について
- ③ 田沢川護岸改修について
- ④ 坊の沢川河川改修について
- ⑤ 市ノ沢川の河川浚渫について



両県議に要望書を手交



# 第11回 戸沢村議会議長杯グラウンド・ゴルフ交流大会



令和4年6月26日、第11回目となる大会を開催しました。6月とは思えない猛暑の中での開催となりましたが、日頃の練習の成果を発揮できたようです。

大会結果は次のとおりです。

## 【男子の部】

- 1位 荒川 喜一
- 2位 小屋 武美
- 3位 安食 喜一
- 4位 田口 勝也
- 5位 庄司 寿信
- 6位 青柳 常晴
- 7位 本間 弥助
- 8位 増山 博保
- 9位 富澤善右衛門
- 10位 荒川 博

## 【女子の部】

- 1位 安食 克子
- 2位 庄司 初江
- 3位 阿部タケ子
- 4位 早坂 文子
- 5位 渡部香代子
- 6位 堀米とみ子
- 7位 和田紀恵子
- 8位 横田 貞子
- 9位 柿崎ヨシ子
- 10位 荒川 孝子

## 議会傍聴のお知らせ

次の定例会の予定は下記のとおりです。

**9月7日(水)～13日(火)**

本議会は、インターネットでもご覧いただけます。詳しくは議会事務局 ☎72-2113にお問い合わせください。



## 表紙の言葉

戸沢学園5年生による田植えが5月30日に行われました。地域の先生の指導を受け体験を通して、お米が出来るまでを学びます。慣れない泥に足を取られながらも一生懸命、丁寧に植えていました。田舎ならではの出来る学習で、秋の収穫まで頑張ってください。

## 編集後記

町村議会広報研修会に参加し、年4回発行している議会だよりの大切さを改めて感じてきました。住民代表機関としての役割、機能を果たすために、どんなに素晴らしい議会活動も、それを住民が知らなければ、評価は無きに等しいこと。議会の活動が村民に伝わり、理解されるまでが議会の責任であることを痛感した研修でした。

議会広報常任委員

小野 宏